

おれんじ



第41号 2026年 8月

発行 社会福祉法人グロ

能登川作業所

〒521-1241

滋賀県東近江市乙女浜町180番

電話 0748-34-0606

FAX 0748-34-0633



「力」から始まる楽しいことと言ったらカフェとカラオケ。
7月3日(金)にこの2つを一度に味わう贅沢なイベントを
開催しました。ご家族にもお声を掛けたところ8名の方に
参加いただき、うちお二人はカラオケも披露してくれました
(お二人ともなかなかの声量で、そしてうまかった！)。



職員宮崎も♪



さとだきょうこ
里田京子さん



おれんじ カフェと カラオケと



わい えむ しー えい
Y・M・C・A!!



さとだ はしもと てつく
里田さん、橋本さんの手作りです♡

今回、一番準備をしたのは、大橋さんでしょう。帽子
の花や指に付ける鳥を手作り。「あの素晴らしい愛を
もう一度」の歌詞に合わせて赤トンボや心も作りた
いとアイデア続々(すべて制作！)。



さとだ あやか
里田彩夏さん



カフェは、ボランティアの南場さんにご家族が
スイスイと対応。南場さんはその場でポップコー
ンも作ってくれました(なのに写真がない！)。
締めは坂根さんの音頭に合わせて「ポンチャーラ
リン、リン、リンッ♪」(はい、楽しい！) 田端



毎週、火曜日と金曜日の午後、今年度の事業計画である「健康増進」
を目的に活動を行っています。一人一人が健康になるために何が
必要かを考え、個々の目標を設定しました。目標は「体重を5kg
減らす」や「スタミナをつける」などがあり、健康になるために今
の自分に何が必要なのかを考え取り組んでいます。

B型は運動しています!!



えがお たの じかん
笑顔あふれる楽しい時間♪

活動を始めて3ヶ月が経ちました。
はじめは1時間体を動かすことができ
ない人がいましたが、今ではみんながス
トレッチやウォーキングのプログラム
に最後まで参加できています。(西澤)



たの がいしょく やっぱ楽しい外食！



5月に、小グループに分かれて外食に行ってきました！

食べに行きたいお店を決めるところから、みんな期待で大盛り上がり！しばらく話題は外食一色でした😊



当日はファミレスやラーメン屋さん、カフェ等でそれぞれ好きなメニューを食べ、心ゆくまで楽しみました。大満足のランチタイム！また行きましょう^^ (重野)



おれんじ工房 7・11(土) のとがわ福祉

の会20周年ふれあい福祉まつりに出店させてもらいました。B型の福永さん・

中堀さん・職員二人。円陣を組み「えいえいおー！」と声を上げると、あとはもうあうん



の呼吸♪職員、西澤親子の応援もあっていっそうにぎやかに。今回もたくさんの方々にお買い上げいただき、楽しい販売になりました。(田中)



←スタンプラリー、ちゅうせんかい抽選会もたのしみました。

の と が わ ち く みんじきょう みなさま 能登川地区民児協の皆様 いらっしゃい

5・15(金)



障がい児者福祉部会の皆様が見学に来てくれました。3班に分かれ、生活介護・就労継続B型・じょいなすの活動を万遍なく見学いただきました。

生活介護はレクリエーションで楽しく交流しました。自主製品の「織り」への関心も高く、有意義な時間となりました。(後閑)



来所時お願いしました、不要になったボタンとちよっと丈夫ないい空き箱を早速沢山持って来て下さり、本当にありがとうございます♡♡♡

編集後記 作業所の庭に辻隆行さん、梶田由華さんの手によって「おれんじガーデン」の看板ができました。みなさんと植えた紫陽花が咲きました。これからもみんなでぎやかなガーデンにしていきましょね！(田中)



アグリパークによりみち♡

創作ヴィレッジ ーくるり村見学 5・28(木)



職員も創作活動への思いが熱くなりました！

創作活動の見学に行きました。利用者はまるで馴染みの場所のように落ち着く陶芸の工房で素晴らしい作品の説明に耳を傾け、熱心に観察し「僕もやるよ」と意気揚々でした。帰るやいなや創作の情熱によってTシャツ、手ぬぐい、ランチバック制作など勢いよく生み出されています。やはり百聞は一見にしかずです。(西原)



視線があつい！！